

	2010.03 77 号	発行：広島地方気象台 広島市中区上八丁堀 6-30
--	---------------------	----------------------------------

うぐいすの初鳴(しょめい)

生物季節観測の中にウグイスの初鳴(しょめい)の観測があります。動物季節観測(植物を除く生物季節観測)の中では、ヒバリの初鳴に次いで、その年の二番目に観測されるのが通常です。広島でのウグイスの初鳴日の平年は3月12日です(因みにヒバリの初鳴日の平年日は2月6日)。右の図1は、ウグイスの初鳴日前線(等期日線図)を示したものです。この図を見ると広島辺りでは、3月10日前後となっています。大阪辺りでも、同じ頃にウグイスの初鳴を観測しています。一方、東京付近は3月上旬と若干早いです。その後は、順調に北上して4月30日頃北海道・東北地方の北部に進みます。

図2のグラフは2001年から2009年の広島でのウグイスの初鳴日を表したものです。この期間で特に早かったのは、2007年の2月13日です。最も遅かったのは、2009年の3月22日でした。

今年もそろそろ初鳴を迎える頃ですが、皆様のお近くでは、いかがでしょうか？

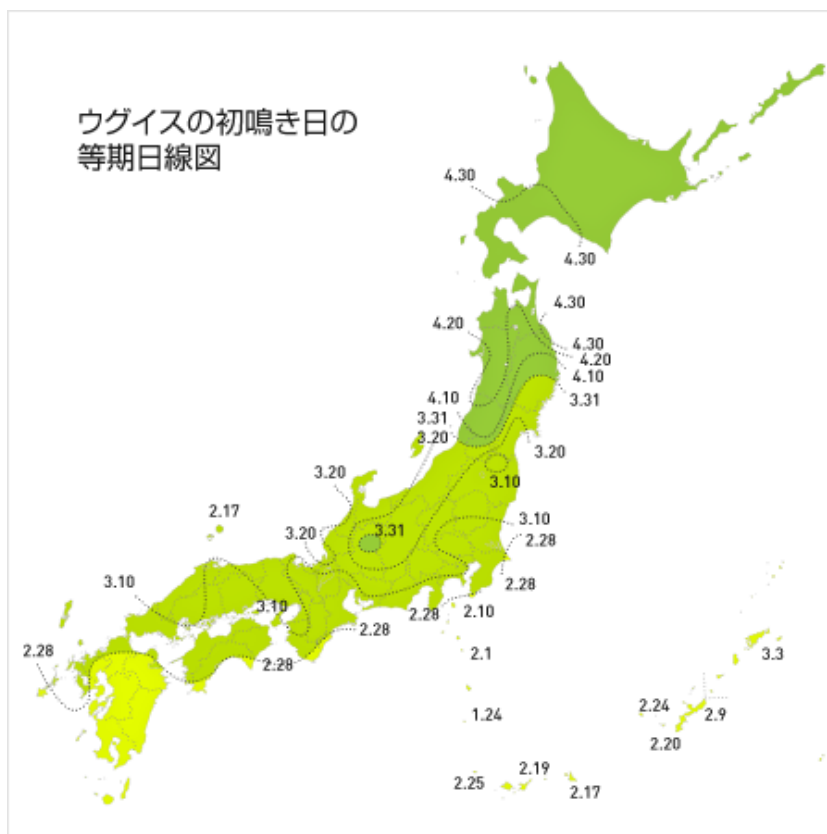


図1 ウグイス初鳴き日の等期日線図 (気象庁 1971年～2000年の平年)

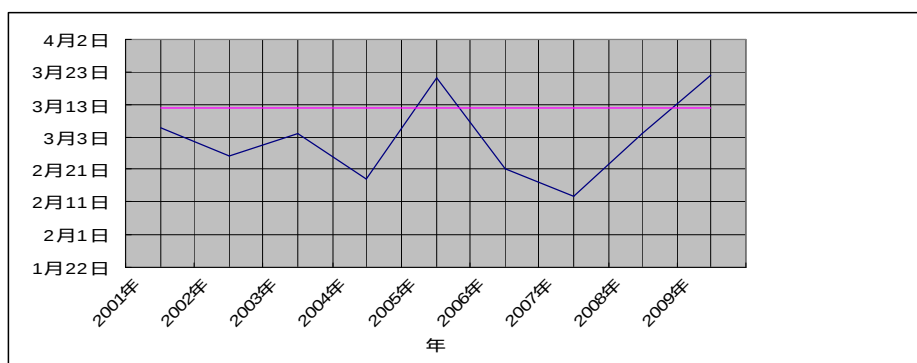


図2 広島市でのウグイスの初鳴日と平年